



おのみち大てっばん博終了後、成功を祝してメンバーで記念撮影。



ベツチャー祭出発前に撮影。これから祭りだ！とメンバーは気合十分！



10月例会講師 吉田篤史先生は実際に能を舞って下さり、メンバーは能を通じて伝統文化に触れることができました。

今月のラインナップ

- 10月例会「能へのさそい」
- 久保八幡神社の大祭
- 尾道ベツチャー祭
- JCI世界会議
- おのみち大てっばん博 2010
- 卒業生スピーチ
- 慶事報告 安部昭一郎君ご結婚
- 今月の委員会報告

JCI

「能へのさそい」

2010年11月号



10月例会

「能へのさそい」

10月例会では、能楽師シテ方観世流吉田篤史先生をお迎えして、能楽の歴史や意味を分かりやすく講演いただきました。丹田から響く迫力ある詠いに取り込まれて、初めて能楽の魅力というものを理解しました。今回の例会で、皆さんはJAYCEEとして、吉田篤史先生と同世代の人間として文化を守り、支えていくことの大切さに気付くきっかけになりましたでしょうか？

魅力あるまち創造委員会 今川 智弘



10月例会「能へのさそい」 吉田先生は力強く「世界に誇れる日本の伝統を後世に伝えること」の重要性を能を通して教えて下さいました。



中浜委員長は、能に触れることで、過去から受け継いだ文化をいかに継承すべきかを考えてほしいと趣旨説明。

おのみち大てっばん博2010



イベントのエンディングで来場者へ挨拶をする鍛冶川理事長。



早朝、メンバーに作業の内容などを細かく説明する川口委員長。

10月17日は、私にとりて忘れられない日になりました。思えば今年の4月から協議会を立ち上げ、色々な人の意見を聞く中で、どうすればこの事業が番良い形にまとまるのか、そればかりを考えてきました。その中で、最初は「物産展の引き継ぎ」みたいに思っていた自分の心のスタンスが、「秋に港祭りの賑わいを創造したい」といつか方にシフトがなっていました。事業の内容も、最初はタイトルから見ると通り、NHKを意識して絡めた企画でしたが、最終的には物産展+美食市+吹奏楽祭り+商店街縁日といった盛りだくさんの内容になりました。

自分の父親に無理やり書いてもらったキャラクターが宣伝効果を発揮し、準備の方も大詰めを迎えたり月の半ば、体調不良で入院した時は心が折れかけましたが、何とか復活できました。そして当日は、はたしてお客様が来るのかと心配でしたが、尾道駅から降りた人たちが次から次へところ(会場)へ向かって来るのを見て、嬉しさと同時にテンパり具合も最高になりました。

メインステージも大盛況となりましたが、私はひたすら事業の無事ばかりを願っていました。そして商店街に人を流す目的も大成功に終わり、後から聞いた話



会場は熱気とてっばんから流れる美味しそうなおいで大盛況に。約3万人の来場を記録し、大成功となりました。

によれば、商工記念館に普段の5倍以上の来客があったとの事。なんとか当日が無事に終わり、打ち上げの席ではそれまでの色々な事が頭をよぎり、不覚にも涙してしまいました。そりやあね、泣きますよ。

最後に、この迷走委員長を支えてくれた委員会メンバーの皆さん、当日まで色々手伝ってくれた現役会員の皆さん、そして色々なアドバイスをいただいたOB諸先輩方、本当にありがとうございました。

尾道フライング育成委員会 委員長
川口 宗太郎

久保八幡神社の大祭・尾道ベツチャー祭

尾道の秋祭りにJCIメンバーも参加。祭りを盛り上げています。まずは10月16日(土)は久保八幡神社の大祭。神輿が夕方から八幡神社を出発し、まちを練り歩きました。JCIメンバーも担ぎ手として神輿を担ぎました。ラストは境内までの石段を駆け上がり、みんなで盛り上がりました。

続いて11月1日(月・3日祝)ベツチャー祭が行われました。1日は夕方5時に宮神社社務所へ集合。神輿と太鼓が出発し、夜の尾道を練り歩きました。3日は朝6時半に集合。1日掛けて尾道市内を練り歩きました。

メンバーが多く参加した秋の祭りですが、今年は仮入会員の参加が多く、初めて祭りに参加した仮入会員には尾道の祭りを肌で感じると同時にJCIが祭りを通してまちづくりに参加していることを知ることができたのではないのでしょうか。



久保八幡神社の大祭にて。神輿を担ぎ終えた熱いお祭り。笑顔で記念撮影。



11月1日のベツチャー祭では神輿が市内を練り歩きました。写真は神輿に書く鍛冶川理事長。



久保八幡神社大祭には、JCIメンバーも神輿の担ぎ手として多く参加しました。



このシヨキー(天狗のお面)の中の人は鍛冶川理事長です。(11月3日ベツチャー祭にて)



世界会議会場にて記念撮影。後ろには大きな法被をイメージした横断幕。

11月5日・6日 大阪にて開催されたJCI世界会議に尾道JCIのメンバーが参加してまいりました。5日の京セラホールでのイベントでは各JOMやフロクの出展ブースを見学し、鍛冶川理事長はNothing But Netsを支援するJCI協力の紹介にて尾道JCIの代表としてスピーチに登壇されました。また福山JCIの原田憲太郎君がJCI会頭に選ばれました。歴史的瞬间に立ち会うことができました。

JCI世界会議

卒業生スピーチ

*10月・11月の合同委員会にて行われた卒業生スピーチをまとめました。
※ 卒業予定者 川原 志保 君は、ご都合により欠席でした。

入会した頃の頃は右も左も分からぬまま50周年記念式典の運営や、新年宴会・ゆかた会・ナイトフエスタなどの設営を行っていききました。翌年から始まった尾道大物産展では担当委員会でしたが出展企業として参加しました。大物産展のようなイベントが出来ることがJCIの良いところだと思えます。この年は、JCIライオンで前田君と一緒に季節のお菓子記事も担当しました。2009年の拡大研修委員会でも新入会員と一緒に作り上げたクリスマス会も良い思い出です。ラストイヤーは総務広報委員会に配属となりましたが、委員会メンバーがとても気を使ってくれました。6月に行った卒業旅行はとも思いますが、残り残っています。最後に、2013年に広島で「全国菓子大博覧会」が行われます。OBという立場にはなりますが、JCI生活で得た経験を生かしてこの菓子博覧会に出展出来るようにこれからもがんばっていきます。



小武家達也君



小島 浩章 君

私は、入会するまでは結構堅い性格で、仮入会員時代にも正式入会について悩んだ事もありました。でも、そんな私に手塚君が入会しようよ！と声をかけてくれたことがうれしかった。正式入会した当時は吉原寿希君が私の教育係でお世話になりました。そして初理事となり、会員研修委員会の委員長の年はハードな委員会活動でも、合同委員会研修・夏期講習新理事研修・入会員研修に新入会員研修と立て続けの事業は今でも覚えています。翌年は総務・情報委員会の副委員長でした。ここで教育係だった吉原寿希君が委員長になりました、私は色々と厳しいことを言ってきましたが、これは委員長や委員会を思っただけのことでした。翌年は広島フロッグ協議会 広島ライオン確立委員会の委員長、事業ではフロッグ向メンバーもそうですが、配属された拡大研修委員会のメンバーには本当に助けられました。そして今年には中浜委員会・川口委員会の2委員会をまとめる副理事長となりました。本年度、副理事長所信で掲げさせて頂いている「尾道が好きなんよ」は、丁度お酒を飲んでいたときに、その店に来ていたある方が力強く仰っていた言葉です。皆さん、「尾道を良く出来るのは俺たちしかない」という思いでJCIを続けて下さい。そうすれば絶対に尾道は、そして尾道JCIはもっと良くなります。

JCI生活を振り返ると、前半はおどおどしく、後半は「まさかJCI」という活動でした。入会当時は仕事でも現場に出ており中々出席出来ませんでした。ただそんな中でも杉原義孝先輩や三阪君たちには「フットライオン委員会」などという遊びの部分で誘っていただき、事業ではてくてく「尾道」の編集に携わらせていただくなどできる範囲での活動でした。それがなりのJCI活動だったと思います。06の委員会での当時の手塚委員長より「杉さんがくるまで委員会始めませんけん」と厳しくも温かい言葉をいただきました。いろいろありましたがな転機となったように思います。翌年は初委員長で50周年記念を担当。いろいろありましたが歌手の若狭愛さんをお招きしてのオーガニズは大成功だったと思います。またその際の「パワーポイント作成には前田佳宏先輩が夜な夜な作り込みにかんばっていただけました」とも印象に残っております。そしてこの年は本当に多くの皆様にご協力いただきました。何度となく「届けようになりましたが、当時の平理事長、多田副理事長など多くの皆様のおかげとご協力のもと、5万人の署名を達成できたことは最大の喜びでした。この年の様々な経験もあり、また本当にまわりの方々に恵まれて、委員長をあげてからの副委員長、監事、副理事長と忙しくも楽しいJCI活動を送らせていただけたと思います。実は本気でJCIをやろうと思ったことは、理事長の傍に居ることが出来る役職は絶対にやっていたときに、その店に来ていたある方が力強く仰っていた言葉です。皆さん、「尾道を良く出来るのは俺たちしかない」という思いでJCIを続けて下さい。そうすれば絶対に尾道は、そして尾道JCIはもっと良くなります。



杉谷 剛人 君

慶事報告

安部昭一郎君・千晶さんご結婚
おめでとうございます。



10月30日(土)、安部昭一郎君と妻 千晶さんの結婚式・披露宴、そして結婚披露目パレードが執り行われました。末永くお幸せに。

今月の委員会報告

<h3>魅力あるJCI創造特別委員会</h3> <p>10月17日の大つばん博では、舞台設備や県営上屋倉庫での警備を担当しました。上屋倉庫では、出番を待つ吹奏楽団の荷物運搬や車両の警備などを行いました。当委員会はメンバーが晴れ男ばかりということで、天候の面でも(?)協力させて頂きました。</p> <p>魅力あるJCI創造特別委員会 山本 邦人</p>	<h3>尾道プライト育成委員会</h3> <p>みなさん、10月17日はお疲れさまでした。私は当日案内係としてインフォメーションブースで大変大勢のお客様への対応をしておりました。川口委員長に貸しか出来たので、これからたっぷりと返してもらおうと思えます。</p> <p>尾道プライト育成委員会 河本 清順</p>	<h3>拡大研修委員会</h3> <p>ついに新入会員バッチ授与式の季節となりました。本年度は多くのメンバーが入会されたことになりました。また、11月21日には新入会員研修が開催されます。本年度もあと少しです。皆さんがんばりましょう！</p> <p>拡大研修委員会 安本 皇</p>	<h3>会員交流委員会</h3> <p>本日バッチ授与式正会員にいられた皆様、おめでとうございます。さて当委員会では年末恒例のビッグイベント「クリスマス会」に向けて着々と準備を進めています。皆様にはご家族と、また会員同士と楽しいひとときを過ごして頂きたいと思えます。素敵なクリスマス会を全員で楽しく盛り上げましょう！</p> <p>会員交流委員会 副委員長 永井 大貴</p>
<h3>魅力あるまち創造委員会</h3> <p>当委員会担当の10月例会に多くの方にご出席頂き誠にありがとうございます。敷居が高いと思っていた船の文化が意外と身近な存在だった事、尾道のまちづくりに活かす可能性がある事がわかったのではないのでしょうか、これから当委員会は委員会旅行を企画し、メンバー間の親睦を深め、より青年会議所のメンバーとして地域に貢献出来るようにしたいと思います。魅力あるまち創造委員会 加度 亮平</p>	<h3>次代の誇り育成委員会</h3> <p>早いものでもう11月に入り、本年も残すところ2ヶ月を切つてまいりました。当委員会では最後の事業であります11月例会に向けて着々と準備して参りました。地域の大人として教育に如何に関われれば良いかを真剣に考える例会にしたいと考えております。</p> <p>次代の誇り育成委員会 太田 雄介</p>	<h3>総務広報委員会</h3> <p>卒業例会の準備が急ピッチで進んでいます。4名の卒業生を盛大に送り出せるよう、素晴らしい卒業式を設営しますので、ご出席の程よろしくお願ひします。さて、JCI Nothing But Nets キャンペーンの報告です。皆様のご協力による募金3万9千円を日本JCIに送らせて頂きました。今後ともこの運動へのご理解とご協力をお願いします。</p> <p>総務広報委員会 委員長 辻 健志</p>	<h3>事務局</h3> <p>11月5日、6日と世界会議大阪大会のジャパンバナー・総会に参加して参りました。世界と名が付いているだけあり、世界各国からたくさんの方々が大阪に集まり、全国大会やASPACとも違う独特の雰囲気の中、改めてJCI活動が世界中で行われていることに気づき貴重な経験ができました。</p> <p>理事セクレタリー 佐藤 敏章</p>

次回予告／次回は2010年度の最終号です。11月例会(新入会員バッチ授与式・例会行事)新入会員研修・クリスマス会など、最後まで盛りだくさんの内容でお届けします。

10月 ホームページアクセス数 4,287件
ブログアクセス数 1,464件

尾道青年会議所 検索
<http://www.ojc.or.jp>

(社)尾道青年会議所 総務広報委員会
〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112

ホームページも要チェック!!



編集後記
残すところ2010年度発行のJCIライオンも今号を入れて2回となりました。月日が経つのは早いものです。そして来月はよいよ卒業例会が開催されます。4名の卒業生を盛大に送り出すべく委員会メンバー一丸となつて準備中です。ぜひ現役・OB諸先輩方のご出席をお待ちしております。

総務広報委員会 一同